



福岡県下の分譲マンション販売実績ランキングで10年以上にわたり、連続トップを獲得しているエンクレストシリーズ。洗練されたデザイン、使い勝手のいい室内プランが入居者から高い支持を得ている。



30代前後からスタートする方が増えているのは、ごく自然な流れでしょ」と原田社長は言う。

超低金利の時代に入り、購入のハードも下がった。契約時に加入する団体信用生命保険も、近年は8大疾病、11大疾病対応など、手厚く、バリエーションが広がる傾向にある。ローン返済期間中に万が一のことが起つても、残された家族が負担を抱えることなく、

人口の伸びは、2035年頃まで続く予測と福岡市も発表しています。充実した都市機能を備え、関東圏と比較すると地価や家賃の相場は低い。一方で海、山といった自然も近く、豊かな生活環境が整っています。また、古くからアジアの玄関口としての役割を担うなど、地の利に恵まれていることも魅力です」

そう語るのは、1989年の設立以来、福岡を中心に投資用マンションの開発を手がける、えんホールディングスの原田透社長だ。同社グループは、福岡県下の分譲マンション販売実績ランキングにおいて、投資型部門で14年連続、実需型と投資型を合わせた総合部門でも10年連続でトップを独走。マンションブランド「エンクレストシリ

アーバン」が、福岡市を中心とした地域で高い支持を得ている。また、福岡市内を中心とした大規模な再開発プロジェクトが進むなど、ビジネスも街も発展を続けている。

そんな福岡の勢いを象徴するのが人口の増加だ。政令指定都市において、人口増加数・人口増加率ともに1位(平成27年10月国勢調査より)。10代、20代の割合が高いことも特徴で、こちらもナンバーワンである。

「人口の伸びは、2035年頃まで続く予測と福岡市も発表しています。充実した都市機能を備え、関東圏と比較すると地価や家賃の相場は低い。一方で海、山といった自然も近く、豊かな生活環境が整っています。また、古くからアジアの玄関口としての役割を担うなど、地の利に恵まれていることも魅力です」

ブランドの本質とは 見えないところにある

形のある財産を所有できるのは大きなメリットだ。「ローンの返済は基本的にほぼ家賃収入でカバーすることができます。もちろんローンを払い終われば、あとは家賃がそのまま収入となる。退職金を返済に充て、うまくセカンドライフに移行していく方も少なくありません。お客様さまの投資目的は、生命保険の代わりとして、そして定年後の年金対策として。主にこの二つです」

市場環境が良好な福岡とはいえ、「エンクレストシリーズ」が選ばれているのには、当然理由がある。例えば、マ

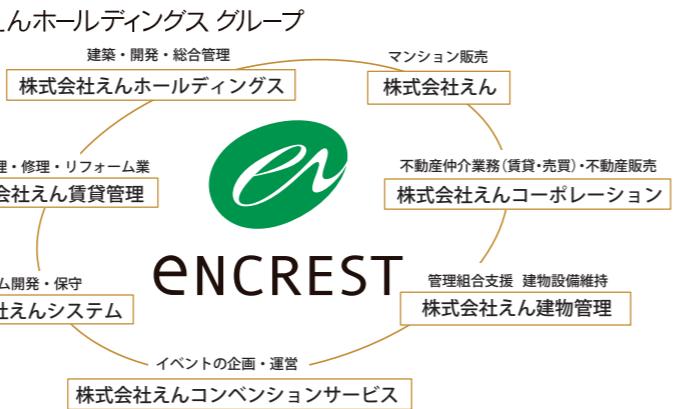
ンション投資において非常に重要な人気率。これについては、98~99%台とい

ういう高い数字を継続している。

「洗練されたデザインで、各種設備やセキュリティにも配慮。ワンランク上の上質さを感じていただけの仕様にしています」と原田社長は言う。そして

「ただ、そうしたハードの部分のクオリティが高いのは大前提。当社は目に見えづらいソフトの部分にこそ多くの力を注いでいます。入居者募集や建物

価値というものは総合的なもの。それを



「不動産に関する機能を持つえんホールディングスグループ。オーナー、入居者双方のニーズをくみ取り、サービスの質を高めている。」

「提供できこそ、真のブランドといえると考えています」

「入居者の満足が、結果的にオーナーの利益に直結する。そうした思いからえんホールディングスグループが展開しているサービスの一つに「えんくらぶ」がある。会員となつた入居者は、「トイレが詰まつた」「カギをなくした」という日常の困り事のサポート、各種店舗の優待サービスなどを受けられる。」

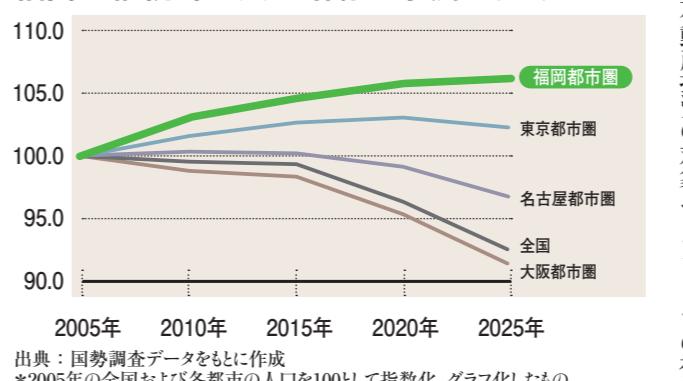
「入居者の満足が、結果的にオーナーの利益に直結する。そうした思いからえんホールディングスグループが展開しているサービスの一つに「えんくらぶ」がある。会員となつた入居者は、「トイレが詰まつた」「カギをなくした」という日常の困り事のサポート、各種店舗の優待サービスなどを受けられる。」



えんホールディングスグループ マンション投資の候補地として 今、「福岡」が見逃せない理由

エンクレストシリーズ

福岡は継続的な人口増加が予測されている



「首都圏や関西圏在住者も多数オーナーは若い層にシフトして将来の備えとするもの。その意味で、岡の特性は、単身者の流入が福岡市全

区で年間約1万人。なかでも福岡市中央区・博多区では年間およそ4000人増加している点です。一方で新たな区分の投資用マンションの供給数は当社と他社を合わせても、年間で1500戸ほど。需要が供給を大きく上回っている全国的にも数少ない地域なのです」



原田 透
(はらだ・とおる)
株式会社えんホールディングス
代表取締役

今、日本で最も元気な地方都市の支店や支社が集まる支店経済都市であることに加え、九州新幹線の開通により人・モノの流れがさらに活性化。

市内中心部で大規模な再開発プロジェクトが進むなど、ビジネスも街も発展を続けている。

今、日本で最も元気な地方都市の支店や支社が集まる支店経済都市であることに加え、九州新幹線の開通により人・モノの流れがさらに活性化。市内中心部で大規模な再開発プロジェクトが進むなど、ビジネスも街も発展を続けている。